

防犯で家族の安全を守ろう！！

住まいの防犯は3つある。

1. 空き巣などの侵入盗が見て嫌う家にする。

「この家は避けよう」とおもわせるようにしよう。

2. 侵入盗が入ろうとしても、時間と労力をかけさせ、諦めさせよう。

捕まった犯人の約70%が「5分間破壊を試みても、入れなければ諦める」と答えた。

3. 決め手は、日頃の防犯意識と注意の習慣化！
忘れがちな守りを、今一度見直してください。

《防犯の心得》 ☆すぐ出来ることから始めよう。

- ◆ ちょっとの外出でも鍵をかけよう！ 立ち話の際にも泥棒は入るから
- ◆ 夜中でも数ヶ所の電灯を消さないで！ まだ起きていると思わせよう
- ◆ 洗濯物を外に干す場合は、男性のものを
カモフラージュに干そう！ 男性が少ないと泥棒が狙うから
- ◆ 電話番号を見知らぬ人に知らせないように！
泥棒は、電話で留守などを確認するから
- ◆ 表札に家族全員の名前を書くのはよそう！
泥棒は、家族構成を知りたがっているから
- ◆ 茂った木は剪定しよう！ 泥棒は、隠れ場所がある家を狙うから
- ◆ 2階によじ登れる台は外に置かない！ 泥棒は意外と2階から入りたがる

《桜台に露出男があらわる。》

7/16(水)の18時30分頃、中央公園のグラウンドに露出男があらわれました。少年野球の父兄が見つかり、交番に届けました。

児童のおられるご家庭は、特にご注意ください。